

## 1 学区のあらまし

亶理町は東北の中核都市仙台からJR常磐線で約30分。宮城県の南東部に位置する。

風光明媚な自然と温暖な気候に恵まれ、「東北の湘南」と称されている。歴史的には、藩政時代に仙台藩主伊達政宗の命により、片倉景綱、伊達成実が亶理城下町を建設し繁栄した。

現在の亶理町は、昭和30年2月1日に亶理町、荒浜町、吉田村、逢隈村の旧2町2村が大合併して誕生した町として発展してきた。

近年は戸数が増え、仙台への通勤者も増大し、駅東側には、悠里館(町図書館)が悠然とそびえ立つ。当学区内には、亶理小学校、吉田小学校、高屋小学校の3つの小学校があり、通学範囲は約6km四方に及ぶ。さらに学校近くには、佐藤記念体育館、亶理公園グラウンドやテニスコート等の施設があり、教育活動に活用している。

## 2 学校の沿革

昭和	22. 4. 1	亶理町立亶理中学校創立
	4. 18	第1回入学式
	5. 18	亶理中学校父母教師会結成
	8. 29	校旗樹立式
25. 5. 7		新校舎落成(総工費 890万円)
26. 12. 10		校歌発表会
36. 3. 31		新校舎落成(鉄筋3階建)
39. 4. 30		木造校舎の一部を焼失
41. 5. 20		体育館落成(総工費2,550万円)
46. 5. 12		伊達市立関内中学校と姉妹校提携交歓会
48. 3. 5		生徒会誌「がぎゅう」創刊
54. 3. 4		同窓会設立
59. 12. 6		校歌碑除幕式
平成		
3. 2. 12		新校舎移転開校式(字沼頭1)
8. 26		新体育館完成
4. 5. 9		陸上競技場(南グラウンド)完成
5. 18		プール完成
5. 10. 19		県教委指定特別活動公開研究会
8. 4. 15		50周年開校記念式
4. 30		修学旅行東京自主研修に
23. 3. 11		東日本大震災(M.9.0)発生
3. 31		平成22年度修了式を行う
4. 25		平成23年度始業式、翌日入学式
7. 3		体育館避難所終了
24. 3. 11		東日本大震災亶理町合同追悼式
26. 1. 16		志教育支援事業事例発表会
11. 5		交通安全優良学校表彰 (宮城県警本部長表彰)
29. 7. 4		第1回亶理祭開催
30. 8. 25		校舎網戸設置工事完了
令和		
1. 11. 13		トイレ洋式化・エアコン完備
2. 3. 13		コロナ感染防止の為、卒業式縮小

三  
 自由の胸にはぐくまれ  
 愛と気魄と才能の  
 まことをこの世に捧げんと  
 共につとむる学びやの  
 文化日本の礎われら  
 ゆかりも深き祖先の地  
 臥牛の丘をまなかに  
 励めど朝夕守られて  
 わざにいそしみ智を磨き  
 からだ鍛うる学びやの  
 祖国日本の礎われら

二  
 紫におう阿武隈の  
 嶺はがらかに明けそめて  
 希望の光かがやける  
 理想の郷を築かんと  
 誓いて立てる学びやの  
 平和日本の礎われら  
 とこしえうたう太平洋

校歌  
 作詞 高村 敏彦  
 作曲 福井 文彦